Kawabe-Yuwa Societies of Commerce and Industry
河辺雄和商工会の情報紙

発行所　河辺雄和商工会
秋田県秋田市河辺和田字上中野176-3
TEL 018-882-3523　FAX 018-882-3774
URL：http://kawabe-yuwa.com

2014.6.1
Vol. 34

河辺雄和商工会報

ARTISTS VILLAGE
芸術の里 かわべゆうわ

平成26年度通常総会を開催

合併10周年　さらなる飛躍のために組織を再構築

通常総会が行われた会場内（プラザクリプトン）

開会挨拶をする木村商工会長

来賓挨拶をする県秋田地域振興局
菅生総務企画部長

来賓挨拶をする髙橋商工部長

平成26年度河辺雄和商工会の通常総会が、5月16日（金）、河辺「プラザクリプトン」を会場に開催され、委任状を含む202名の会員が出席した。

和田支部の佐々木義友さんが議長を務め、第１号議案から第７号議案まで審議され、満場一致で全議案が承認可決された。

その後同会場で、ご来賓多数出席のもと、貯蓄共済加入協力者への感謝状贈呈式が行われた。

CONTENTS

P1　河辺雄和商工会「通常総会」
P2　平成２６年度商工会重点事項
　　平成２６年度企画提案型事業の紹介
P3　青年部・女性部だより
P4　会員の声紹介
P5　アーティスト紹介
　　頑張ってま～す(地域の若者たち)
P6　商工会の取り組み紹介
　　新任職員の紹介

平成26年度 河辺雄和商工会「重点事項」

平成26年度河辺雄和商工会は、「地区内100%巡回」を実施するとともに〝アートの魅力でまちづくり〟と題し「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトなど、各種事業に取り組んでまいります。

持続的に発展する事業者の育成

1．成長型経営を支援します。

①販路拡大等、事業拡大を目指す事業者を支援します。（目標　3社）

②経営革新を目指す企業の計画づくりを支援します。

2．持続型経営を支援します。

①地区内100%巡回を実施します。（目標　巡回1800件）

②「小規模事業者持続化補助金」の活用を支援します。（目標　6件）

③専門家派遣の実施（目標　15件）

④マル経の活用を推進します。（目標　12件）

⑤若年雇用推進員を設置し、求人の掘り起こしに努めます。（目標　求人開拓60社）

⑥事業継承に関する一貫した支援を行います。（目標　60社）

強みを生かした地域づくりの推進

「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトによる地域資源（空家）を利活用したアーティストの誘致を目指します。

①アーティスト移住定住プランの推進（目標　5世帯）

②アーティストたちとのふれあい里づくり構想（目標　交流人口8万人）

③「バリコロ焼き」の新商品開発（目標　5種類）

商工会がさらに飛躍するための基盤強化

①会員との結束力を高めるため合併10周年記念事業を実施します。

②会員の増強運動を実施します。

平成26年度企画提案型事業

「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクト
～アートの魅力でまちづくり～

当地域の大きな3つの課題である「人口減少」「空き家・空き店舗の増加」「観光客・交流人口の減少」を解決するため、“アートの魅力でまちづくり”と題し、事業2年目として継続します。

■河辺雄和地域に創業（起業）を希望するアーティスト（商工業者）の誘致活動

①アーティスト（商工業者）の創業支援
②アーティスト受入のための空き家・空き店舗所有者への準備費用の一部支援
③首都圏をターゲットにアーティスト誘致活動

■アーティストとのふれあい里づくり事業の実施

④アーティストの作品発表会の開催
⑤アーティストと地元小中学生とのふれあい事業

■農商工連携によるオリジナル新商品の開発

⑥「バリコロ焼き」の新商品（特産品・お土産品）を地域内企業連携により開発

■「食」「観」連携による交流人口増加策の推進

感謝状の贈呈

～ご協力ありがとうございました～

平成26年度河辺雄和商工会通常総会において表彰されました。

商工貯蓄共済加入協力者

㈲エスケイホーム　様
㈱　石　井　組　様
斉　藤　　実　様

感謝状を受領する(有)エスケイーホームの黒崎茂樹さん(右)

青年部だより

“自覚と覚悟を持ち、地域発展の先駆者となれ
すべては、愛する秋田のために”

平成26年度「青年部通常総会」開催

4月22日(火)「河辺ドライブイン」を会場に13名の部員が出席し開催された。地域資源（大張野豚）を活用した「バリコロ焼き」のＰＲや販売促進に関する勉強会等の事業報告が承認された。また、報告事項として「青年部員加入年齢引き上げ等に伴う運用」（定年による部員資格喪失を満45歳となる年度末まで引き上げ）について説明が行われた。

開会挨拶をする髙橋青年部長

オオ バリ ノブタ ＋ サイ コロ 状 ＝ バリコロ焼き

肉質が柔らかくて甘みが強い大張野豚をサイコロ状にカットし炒めて、ネギと特製塩ダレをたっぷりかけたご当地グルメ。

平成26年度重点事業

①部員加入促進運動の展開
②頑張る若手経営者の養成
　・経営者スキル習得のための勉強会開催
　（金融・税務・経営革新等）
　・ＩＣＴ活用によるビジネスチャンスの創出
　（青年部ＨＰ並びにFacebookの活用）
③地域資源の活用並びにＰＲ
　・地域資源（大張野豚）を活用した
　「バリコロ焼き」の普及・ＰＲ
④地域貢献　他

女性部だより

“おもてなしの心で次なる10年へ！”

新入学児童に手作りお守り寄贈

女性部では、河辺・雄和地区の小学校に入学する91人の子供たちに、交通安全を祈願した手作りお守りを寄贈いたしました。

シジミ貝の貝殻に亀甲模様の生地と鈴、そして「交通安全」のお札をあしらった手作りお守りは入学式の日には配られ、子供たちは早速ランドセルに付けて鈴を鳴らしながら喜んでくれたそうです。

平成26年度「通常部員総会」開催

5月13日（火）午前11時より、「雄和サイクリングターミナル」にて平成26年度通常部員総会が開催されました。出席者は27名（内委任出席者9名）。平成25年度事業報告・収支決算、平成26年度事業計画・収支予算（案）が満場一致で承認決定されました。

総会終了後は木村商工会長のほか今年度着任した小笠原事務局長、大牧主事を交えて歓迎懇親会が開催され、今年度の女性部活動への期待を胸に大いに盛り上がりました。

議案審議に真剣なみなさん

平成26年度重点事業

①活力と魅力ある組織づくり仲間づくり運動の推進
　・仲間づくり運動の推進　　・帰属意識の高揚（「商工貯蓄共済・会員福祉共済」加入推進キャンペーン）
②意欲ある女性部活動の推進
　・研修事業の実施　　・地域振興事業の実施（産学交流フェスティバル売店事業）
　・おもてなし隊活動　　・エコ活動の実施（エコキャップ回収運動：H26年度目標13,000個）
　・交通安全推進運動の実施（新入学児童への手作りお守り寄贈等）
③組織の連携強化
　・奉仕活動事業の実施（地域内福祉施設への花の寄贈）　他

記帳で
悩んでいませんか？

利用してよかった！

ネットde記帳

お声ご紹介

米穀類小売業
「㈲山源商店」
高橋　仁司さん
（利用９年目）

代表取締役の高橋さん

平成17年に代表取締役に就任以来、商工会のネットde記帳システムを利用しています。営業や配達業務の合間をみながらの入力作業となるので、正直なところ今までは月次毎にまとめて入力していたというのが現状でしたが、昨年からは日々入力をすることを目標に心掛けております。

昨年は新システムへの移行があり、表示される画面や入力方法など大きく変更したので戸惑いましたが、今は入力コード一覧を準備しながら作業を行うことで効率もあがり、今まで同様に入力できるようになってきました。

このシステムの利点は常に最新の状況を把握できる点にあります。売上や売掛金管理も簡単にでき、会社の経営内容を正確に把握するのに役立っています。また前年の元帳や仕訳をすぐに確認することができるので、前年同時期との比較もでき、これからの経営に反映させるように確認しています。商工会職員の勧めもあり、昨年からは新たな取り組みとして、キャッシュフローも利用しています。

【事務局より】　昨年は新システムへの移行を行い、本会システムの機能も以前に比べ大幅に向上しました。4月からは消費税も増税となりましたが、こちらにも対応できるシステムとなっております。操作方法、仕訳等のご不明な点、また、「ネットde記帳」にご興味がありましたらすぐにご連絡ください。今後ともよろしくお願いいたします。

専門家派遣を利用して

農事組合法人　雄和トールケーゼ組合
組合長　加賀谷　亨

完成した主力３商品のＰＯＰ

会社を設立して早２５年余、当初は若い力で独立独歩、なんでも自分でやらねばの信念で経営してきましたが、もうすぐ還暦を迎える年になり、やはり「餅は餅屋」他力を拝借した方がはるかに効率が良いと考えるに至り、この度商工会の「専門家派遣制度」を利用しました。当社の主力３商品「帆立のようなモッツァレラ」「モッツァレラチーズバジル味」「エーデル大納言」のＰＯＰ作成について、時田和幸先生よりアドバイスを頂戴しました。

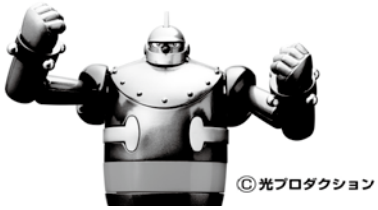
どんなに良い商品を作ってもハダカでは売れません。良い着物、つまりパッケージを整えないとお客様の手に取ってもらえません。特に対面販売においては、商品説明を兼ねるＰＯＰが大きな効力を発揮します。そこで、作成に関するポイント（キーワードの挿入、商品写真撮影、文字の大きさ）をご指導いただき、過去に自分で作成したＰＯＰを反省材料に、新バージョンの作成に取り掛かりました。

完成したＰＯＰはいずれも商品の魅力がアップされた画像写真を貼り付け、説明ロゴとのマッチングが良く、とても満足する出来栄えとなりました。やっぱりプロの仕事だなと実感させられました。おかげさまで出張販売の折りにも商品の説明をする労力も軽減され、より商品もグレードアップされた感じで売れ行きも好調です。本当に感謝しております。ありがとうございました。

専門家派遣はお気軽にご相談ください

頑張る中小企業を応援します！

当協会では、低利な保証制度を多数用意しております。
※金利＋保証料　　県緊急 1.93%、マル市 2.45%
まずは、保証協会、最寄りの金融機関、商工会窓口までお気軽にご相談下さい。



©光プロダクション

TEL:018-863-9016　FAX:018-863-9010

秋田県信用保証協会

「アートの魅力でまちづくり」～アーティスト紹介コーナー～

アートの魅力でまちづくり 芸術の里 かわべゆうわ 河辺雄和商工会

シリーズ3 いやしろち 代表
陶芸家 **秋山 章子**さん

ロクロはお手の物!!

“栃木県益子町”といったら何を想像されますか？ 多くの方が『益子焼』を連想されるのではないでしょうか。今回ご紹介するのは、そんな益子町の「大宿窯」で11年間修行を積み、伝統的工芸品産業復興計画益子焼後継者育成事業研修課程を修了した陶芸家で、いやしろち代表の秋山 章子さんです。

雄和椿川にある窯元は、先代の妻から譲り受けた「松韻窯（しょういんがま）」。秋山さんは「全てがご縁です。今でも松韻窯と出会った日を思い出すと気持ちが高ぶります。」と雄和の地で陶芸が出来る喜びを噛み締めておられました。

人と人とのつながりを最も大切にされる秋山さんは「始めた頃と今では意識が全く違います。仲間たちとの出会いも含め、何かをやり続けるというのは、私にとってすごい財産になっているんです。」というとおり、同業のアーティスト仲間と毎年開催している工房展にも積極的に参加されております。

「自分自身に向き合い、自分は自然の一部なんだと感じられる環境で陶器づくりができることに日々感謝しております。」と目を輝かせる秋山さん。

灯油窯と赤松を使った穴窯（あながま）で焚きあげられる秋山さんの作品は、毎日の暮らしに寄り添う、使いやすく優しいフォルムのものから、勢いとリズムのあるものまで並んでおります。

空気がすがすがしく清らかで、体はリラックスし、心も穏やかになるような空間、まさしく“パワースポット”そのものである「いやしろち」。ぜひ一度足を運んでみて下さい。

アーティスト☆アトリエ散策モニターツアーで美大生に窯場を説明する秋山さん

大変貴重な２つの窯窯。焚きあげには数日間夜通しで火をいれるとのこと

体験教室
要予約
［最大25名まで］

＊体験メニュー・内容／手びねり「陶芸体験」
～初心者・親子連れ大歓迎
世界に一つだけの作品を作りませんか～
＊場　所／陶 いやしろち
＊実施日／要相談
＊体験に係る時間／1時間30分
＊料　金／大人1名2,500円
（親子連れの方は子供無料）

陶 **いやしろち**
秋田市雄和椿川字中村20-16
営業時間：10:00～16:00
定 休 日：土日祝日
ご予約・お問い合わせは
TEL 090-6455-7668

頑張ってま～す！
地域の若者たち④

有限会社 佐々木商店
専務取締役 **佐々木義人**さん（35才）
秋田市河辺和田字和田 37-16
TEL：018-882-2023

今回ご紹介する佐々木義人さんは、皆さんの生活に欠かせないガスを取り扱っていて、ガスの工事の他にも酒類や日用雑貨も販売しています。

ガスの事ならおまかせ！

仙台の大学を卒業後、3年間ガスの免許を取得するため修業を積み、実家に戻って10年経ちましたが、「仕事上大きな失敗をしたと思うことは思い当たらない」とお客さまにとって頼もしい言葉をいただきました。

また、現代ではオール電化などに移行している中で、何か問題があればすぐ駆けつけられるという点で、お客様に身近な存在でいる自分たちを利用していただいていることがうれしいそうです。

青年部では副部長を務めていただいています！

また、青年部で取り組んでいる「バリコロ焼き」を広めるためにバリエーションを増やして「新しいバリコロ」を検討しており、大張野豚をはじめ、河辺雄和の自然を生かしつつ魅力ある地域となるよう地道に頑張りたいと熱く語っていただきました。

新会員のご紹介

新しく商工会の会員になられた方々です。どうぞ宜しくお願いします。

- **秋田マッカラー㈱（農林業機器販売業）** 佐藤 太市さん 雄和田草川字本田241-44
- **ローソン和田河辺店（コンビニエンスストア業）** 関 潔さん 河辺北野田高屋字榊表43-3
- **ファクトリーおやま（自動車整備業板金塗装）** 小山 俊彦さん 河辺三内字外川原144-1
- **露地厨房 且坐（飲食業）** 米谷 龍二さん 秋田市広面字昼寝23-10
- **あきた乗馬クラブ（スポーツ施設提供業）** 益子 太郎さん 河辺戸島字上野2
- **㈲佐善建設（建設業）** 佐藤 善之さん 雄和下黒瀬字湯野目177
- **㈱松原印刷社 雄和出張所（印刷業）** 松原 功さん 雄和女米木字宝生口2-1
- **㈱トータルライフ（卸売業）** 黒崎 茂樹さん 雄和椿川字地張山58
- **陶 いやしろち（陶器製造業）** 秋山 章子さん 雄和椿川字中村20-16

商工会の取り組みご紹介(1月～5月)

新春のつどい(会員交流会)

1月20日(月)Villaフローラを会場に、"商工会合併10周年を迎え、広げよう会員の輪"をテーマに、会員や家族、従業員、ご来賓等約90人が参集し、地元商工業の発展に向け団結していくことを誓い合いました。

木村会長は「小規模企業発展のため、商工会や企業同士で互いに力を合わせよう」とあいさつ。髙橋秋田市商工部長からは、「芸術の里かわべゆうわプロジェクトは、地域創造や商工業の振興につながる取り組みである。」と高く評価いただきました。

また第1部では、秋田公立美術大学の芝山准教授より「アートで地域を元気に」と題し、KAMIKOANIプロジェクト秋田を事例に上げ、記念講演を開催。第2部では、大正琴研修院秋和流の家元である中村翠笙先生をお招きし、奏歌リサイタルを開催しました。オリジナル楽曲披露のほか、参加者全員による大合唱で会場は大いに盛り上がりました。

十日町市、秋田市、大館市、北秋田市、上小阿仁村等で多くのアートイベントを手掛けている芝山准教授

中村翠笙先生と参加者全員で大合唱

第5回「地域振興専門委員会」

第5回目の「地域振興専門委員会」が、2月27日(金)商工会館で開催されました。協議事項は以下のとおりです。

(案件)①平成25年度「企画提案型事業」実績について
②平成26年度「企画提案型事業」(素案)について
③商工会合併10周年記念式典(素案)について

【①主な意見】

- 年度末に移住するアーティストの方々を地域を上げて歓迎したい。
- 次年度も移住を促進し、地域を賑やかにしたい。
- バリコロのキャンペーンも良い実績となっている。引き続き青年部を中心にがんばってもらいたい。
- 事業全体を通じ、充実した内容と結果であったと思う。次年度もこの勢いでさらに盛り上げたい。

【②主な意見】

- 青年部ではすでにバリコロ新商品化に向けて勉強会を開催している。ぜひ企業間連携において新商品化に取り組んでもらいたい。設備投資も必要になる可能性もあるので、該当する補助金があれば活用してもらいたい。
- 次年度は国文祭も開催されるため芸術がピックアップされる年である。ぜひうまくマッチングしてもらいたい。

【③主な意見】

- 10周年記念式典は講師との日程を調整し、早めに日程を確定させる必要がある。
- 河辺雄和だけでは一日は潰せない。市内観光の空き時間を利用して河辺雄和に来てもらう等の計画が良い。
- 「10周年記念式典」と「芸術の里かわべゆうわプロジェクト」を次年度の柱事業として進めてもらいたい。

移動商工会

川添支部が1月30日(木)、大正寺支部が2月13日(木)に開催され、延べ23名の会員の皆様よりご出席いただきました。協議内容は次のとおりです。

1.商工会の組織率向上運動について
2.商工会合併10周年記念事業について
3.商工会事業に対する要望等について

また、「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトや「バリコロ☆食べ歩きキャンペーン」の進捗状況について報告を行いました。

大正寺支部の移動商工会
(新波自治会館)

記帳継続指導個別講習会

商工会館で、3月6日(木)、10日(月)、12日(水)、14日(金)の4日間、正しい申告・納税を行っていただくため、4名の税理士を講師にお招きし決算個別指導会を開催しました。

延べ74事業所が、平成25年分に係る決算書や確定申告書の作成指導を受け、64事業所がe−Taxを利用し確定申告を行いました。

部会合同視察研修

恒例の視察研修を2月4日(火)、15名の参加により開催。にかほ市において伝統行事(掛魚まつり)を核に関係機関が連携して相乗効果をあげている事例を視察し、当地域においても地域資源を活用したビジネス創出につなげることを目的に視察しました。

350年の歴史がある伝統行事を核として商工会・行政・観光協会が連携し、交流人口の拡大と地域経済活性化に取り組む好事例を視察

長享元年(1487年・室町時代中期)創業の秋田県最古の酒蔵「飛良泉本舗」を熱心に視察

商工会の新職員紹介

平成26年4月1日付で職員の異動がありました。どうぞご支援下さいますようお願いします。

転入職員

「潟上市商工会より異動して参りました。ここで働けることの喜びを常に持って頑張りますので、よろしくお願いいたします。」

小笠原正武
(事務局長)

「大仙市商工会より異動して参りました。明るく、元気に精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。」

藤田千佳子主査
(経営指導員)

「今年の三月に大学を卒業し、河辺雄和商工会で初めて社会人として勤務いたします。新人らしく元気に頑張りますのでよろしくお願いいたします。」

大牧広大主事
(経営支援員)

転出職員

佐々木義文事務局長(退職)
石井栄美主査(定年退職)
千葉恵美子主査
(県連合会に異動)